平成29年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年２月２日

上 場 会 社 名　　太平洋工業株式会社　　上場取引所　東・名
コ ー ド 番 号　　7250　　URL　http://www.pacific-ind.co.jp
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　　(氏名)　小川信也
問合せ先責任者　(役職名)　経理部長　　(氏名)　渡辺智　　(TEL) 0584-93-0117

四半期報告書提出予定日　　平成29年２月10日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成29年３月期第３四半期の連結業績（平成28年４月１日～平成28年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年３月期第３四半期	75,853	△5.1	6,308	16.4	7,241	7.9	5,464	0.5
28年３月期第３四半期	79,967	9.1	5,417	13.0	6,710	9.5	5,435	22.9

(注) 包括利益 29年３月期第３四半期　5,514百万円(107.1%) 28年３月期第３四半期　2,662百万円(△68.5%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年３月期第３四半期	101.09	90.19
28年３月期第３四半期	101.34	89.82

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年３月期第３四半期	135,992	77,436	56.3
28年３月期	129,954	73,244	55.7

(参考) 自己資本 29年３月期第３四半期　76,589百万円　　28年３月期　72,358百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年３月期	―	12.00	―	14.00	26.00
29年３月期	―	13.00	―		
29年３月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成29年３月期の連結業績予想（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	△3.6	8,100	2.9	9,500	5.4	7,000	△1.6	129.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年３月期３Ｑ	55,190,332株	28年３月期	55,051,262株
②　期末自己株式数	29年３月期３Ｑ	1,000,242株	28年３月期	1,037,219株
③　期中平均株式数（四半期累計）	29年３月期３Ｑ	54,055,215株	28年３月期３Ｑ	53,642,782株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１.【当四半期決算に関する定性的情報】 ……2
（１）【経営成績に関する説明】 ……2
（２）【財政状態に関する説明】 ……3
（３）【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】 ……3
２.【サマリー情報(注記事項)に関する事項】 ……4
（１）【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】 ……4
（２）【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】 ……4
（３）【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】 ……4
（４）【追加情報】 ……4
３.【四半期連結財務諸表】 ……5
（１）【四半期連結貸借対照表】 ……5
（２）【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】 ……7
【四半期連結損益計算書】 ……7
【四半期連結包括利益計算書】 ……8
（３）【四半期連結財務諸表に関する注記事項】 ……9
(継続企業の前提に関する注記) ……9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ……9
(セグメント情報) ……9

１.【当四半期決算に関する定性的情報】

（１）【経営成績に関する説明】

当第３四半期連結累計期間（平成28年４月１日～平成28年12月31日）におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策により、雇用・所得環境が改善し、緩やかに回復しつつあります。一方、海外においては、米国・欧州は緩やかな回復基調が継続し、中国では成長ペースの鈍化に一服感がみられるものの、英国のＥＵ離脱問題および米国の新政権への移行といった海外情勢の変化への警戒感から、世界経済は先行き不透明な状況が継続しております。

このような中、当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国において、総じて前年同期並みに推移しました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は、主に円高による為替換算影響により、758億53百万円（前年同期比5.1％減）となりました。利益面では、為替変動による減益があったものの、原価改善や経費削減活動等の成果により、営業利益は63億８百万円（前年同期比16.4％増）、経常利益は72億41百万円（前年同期比7.9％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は54億64百万円（前年同期比0.5％増）となりました。

【セグメント別の状況】

（プレス・樹脂製品事業）

主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国ともに前年同期並みで推移しましたが、円高による為替換算影響があり、当事業全体の売上高は516億64百万円(前年同期比6.2％減）となりました。利益面では、物量増加に加え、海外工場の立ち上げ費用の減少や原価改善の成果等により、営業利益は17億71百万円(前年同期比136.7％増）となりました。

（バルブ製品事業）

ＴＰＭＳ製品の販売は比較的順調に推移しましたが、円高による為替換算影響等により、当事業全体の売上高は240億89百万円(前年同期比1.8％減）となりました。利益面では、原価改善や物量増加があったものの、為替変動による減益が大きく、営業利益は45億58百万円（前年同期比2.0％減）となりました。

（その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は１億円(前年同期比70.4％減)、営業損失が22百万円（前年同期は営業利益63百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

（２）【財政状態に関する説明】

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は1,359億92百万円となり、前連結会計年度末と比較して60億37百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は394億89百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億81百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が11億28百万円減少したことによるものであります。

固定資産は965億２百万円となり、前連結会計年度末と比較して72億18百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が39億34百万円、時価評価等に伴い投資有価証券が27億48百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は269億60百万円となり、前連結会計年度末と比較して31億43百万円の減少となりました。これは主に、１年内返済予定の長期借入金が22億75百万円、未払金が６億46百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は315億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して49億89百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が43億96百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、為替換算調整勘定が19億68百万円減少した一方、利益剰余金が39億93百万円、その他有価証券評価差額金が19億91百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末から41億92百万円増加し774億36百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は56.3%となり、前連結会計年度末と比較して、0.6ポイント増加しました。

（３）【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

第３四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、平成28年10月27日に公表しました通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

なお、第４四半期連結会計期間の為替レートは１US$＝110円を想定しております。

平成29年３月期　通期の業績予想値の修正（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	100,000	7,900	8,700	6,300	116.57
今回修正予想(B)	103,000	8,100	9,500	7,000	129.42
増減額(B-A)	3,000	200	800	700	－
増減率(%)	3.0%	2.5%	9.2%	11.1%	－

２.【サマリー情報(注記事項)に関する事項】

（１）【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

該当事項はありません。

（２）【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

（３）【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

該当事項はありません。

（４）【追加情報】

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号　平成28年３月28日)を第１四半期連結会計期間から適用しております。

３．【四半期連結財務諸表】

（１）【四半期連結貸借対照表】

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成28年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,164	14,353
受取手形及び売掛金	15,507	14,378
商品及び製品	2,818	3,597
仕掛品	1,894	2,078
原材料及び貯蔵品	1,905	1,812
その他	3,406	3,303
貸倒引当金	△25	△34
流動資産合計	40,670	39,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,510	17,466
機械装置及び運搬具（純額）	22,269	23,271
工具、器具及び備品（純額）	4,744	3,857
土地	5,392	5,391
リース資産（純額）	449	419
建設仮勘定	6,697	11,593
有形固定資産合計	58,065	61,999
無形固定資産	1,001	920
投資その他の資産		
投資有価証券	24,924	27,673
その他	5,300	5,912
貸倒引当金	△9	△4
投資その他の資産合計	30,216	33,581
固定資産合計	89,283	96,502
資産合計	129,954	135,992

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成28年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,313	6,014
電子記録債務	6,208	6,677
短期借入金	3,480	3,480
1年内返済予定の長期借入金	4,826	2,550
未払金	3,633	2,987
未払法人税等	910	791
賞与引当金	1,366	749
役員賞与引当金	69	42
その他	3,296	3,666
流動負債合計	30,104	26,960
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	5,635	5,510
長期借入金	13,428	17,824
役員退職慰労引当金	248	199
退職給付に係る負債	135	237
その他	7,158	7,823
固定負債合計	26,605	31,595
負債合計	56,710	58,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,502	4,565
資本剰余金	4,800	4,874
利益剰余金	49,632	53,625
自己株式	△294	△283
株主資本合計	58,642	62,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,551	12,542
為替換算調整勘定	2,861	892
退職給付に係る調整累計額	303	371
その他の包括利益累計額合計	13,716	13,806
新株予約権	190	201
非支配株主持分	695	645
純資産合計	73,244	77,436
負債純資産合計	129,954	135,992

（２）【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年12月31日）
売上高	79,967	75,853
売上原価	68,331	63,404
売上総利益	11,636	12,449
販売費及び一般管理費	6,219	6,141
営業利益	5,417	6,308
営業外収益		
受取利息	41	39
受取配当金	558	535
持分法による投資利益	715	473
その他	349	179
営業外収益合計	1,664	1,228
営業外費用		
支払利息	128	108
為替差損	221	174
その他	21	11
営業外費用合計	371	294
経常利益	6,710	7,241
特別利益		
固定資産売却益	9	14
投資有価証券売却益	－	289
関係会社株式売却益	44	－
特別利益合計	53	303
特別損失		
固定資産除売却損	115	105
特別損失合計	115	105
税金等調整前四半期純利益	6,647	7,440
法人税等	1,218	1,966
四半期純利益	5,429	5,473
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△6	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,435	5,464

【四半期連結包括利益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年12月31日）
四半期純利益	5,429	5,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,551	1,883
為替換算調整勘定	△991	△1,760
退職給付に係る調整額	△74	68
持分法適用会社に対する持分相当額	△148	△150
その他の包括利益合計	△2,766	40
四半期包括利益	2,662	5,514
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,711	5,554
非支配株主に係る四半期包括利益	△48	△40

（３）【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成27年４月１日　至　平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

項目	報告セグメント			その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	プレス・樹脂製品事業	バルブ製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	55,105	24,522	79,628	339	79,967	―	79,967
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	347	347	△347	―
計	55,105	24,522	79,628	687	80,315	△347	79,967
セグメント利益又はセグメント損失(△)	748	4,653	5,401	63	5,465	△47	5,417

(注)１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

２　セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△47百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

３　セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成28年４月１日　至　平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

項目	報告セグメント			その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	プレス・樹脂製品事業	バルブ製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	51,664	24,089	75,753	100	75,853	―	75,853
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	312	312	△312	―
計	51,664	24,089	75,753	413	76,166	△312	75,853
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,771	4,558	6,329	△22	6,306	1	6,308

(注)１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

２　セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額１百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

３　セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。